

平成28年度 中部地区官庁施設保全連絡会議の開催

平成28年8月31日
中部地方整備局営繕部保全指導・監督室、静岡営繕事務所

官公庁施設の保全の適正化を推進するための取り組みの一つとして、管内官署等の保全担当者の方を対象に、三重、静岡、名古屋の3会場で「中部地区官庁施設保全連絡会議」を開催しました。

1. 開催日・参加者数等

地区	開催月日	会場	年度	参加者数 (()は参加官署等数)			
				国	独・財	自治体	合計
三重	7/27 (水)	津合同庁舎	H28	18(13)	2(2)	12(6)	32(21)
			H27	21(13)	1(1)	9(5)	31(19)
静岡	8/3 (水)	グランシップ	H28	36(27)	5(3)	26(17)	67(47)
			H27	32(24)	5(3)	26(15)	63(42)
愛知・岐阜	8/4 (木)	名古屋合同庁舎2号館	H28	78(54)	4(4)	56(39)	138(97)
			H27	63(55)	3(3)	55(38)	121(96)

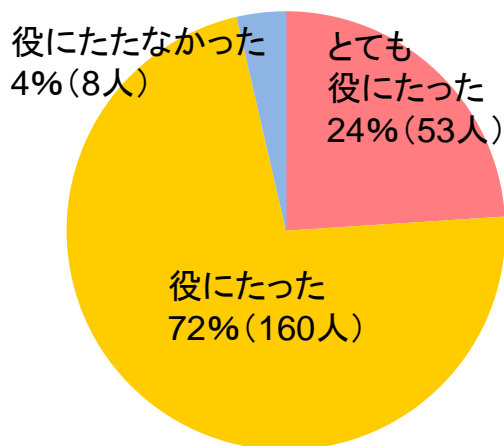
※3地区合計:237名、165官署等 (H27年度215名、157官署等)

2. 議題

- ① 国家機関の建築物等の保全の現況
国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)について
- ② 保全実態調査、BIMMS-Nの活用について
- ③ 保全の基準類
建基法一部改正に伴う点検資格者の見直しについて
- ④ 官庁施設の地震・津波対策と施設管理者の役割
被災時の情報伝達について
- ⑤ 政府実行計画について
- ⑥ 建築物の不具合の事例紹介

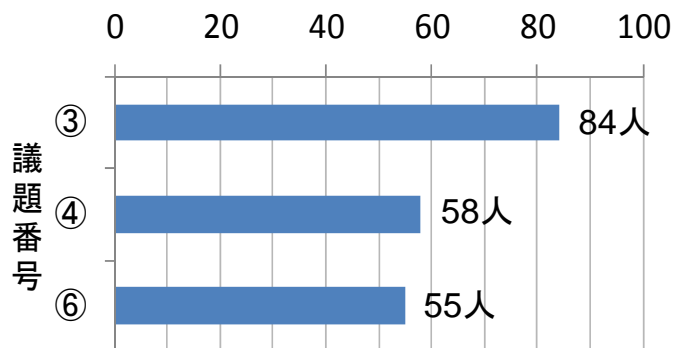
3. アンケート結果

a. 全体評価(回答数221名)



b. 特に今後の業務で参考になる議題

(複数回答)



※議題番号は、2. 議題に記載の番号を指す。

c. 主な意見

- ・担当職務についてより深く理解することができた。
- ・現場で役立つ内容だった。
- ・自治体の職員にとっても役立つ情報であるため、これからも参加させていただきたい。
- ・法定点検や地震・津波対策について、より詳しく聞きたい。
- ・今後も不具合事例など危機意識につながる内容を聞きたい。
- ・火災報知器の模擬設備の展示が大変おもしろく、ためになった。(静岡会場)